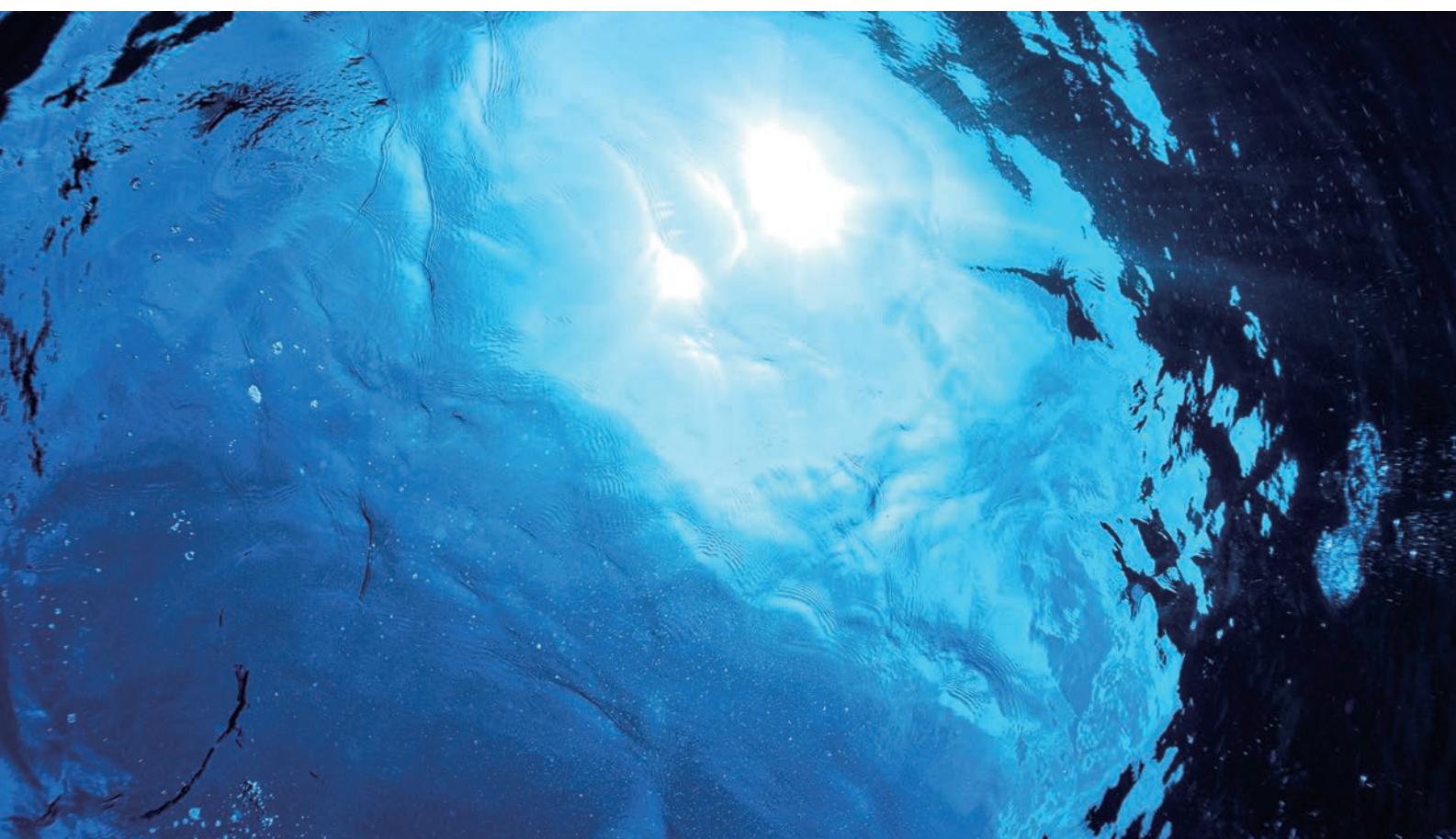


サニックスグループの価値創造



マテリアリティ
価値創造プロセス

■サニックスグループのマテリアリティごとのリスクと機会

マテリアリティ	関連ページ	当社グループにとってのリスク	当社グループにとっての機会
地球環境	気候変動への対応 p44	気候変動による自然災害リスクの増大 温暖化対策に伴う規制強化	脱炭素に資するニーズの拡大、技術開発の加速
	資源・エネルギーの効率的利用 p43 p44	化石資源・天然資源の枯渇	省エネ・省資源・資源循環に資するニーズの拡大、技術開発の加速
	安全な水と衛生的な環境 p43	安全な水と衛生的な環境の不足による健康リスクの増大	衛生的な環境・空間・水に関するニーズの拡大
社会システム	安心・安全・快適な暮らし p32 p43	激甚化する自然災害等による生活の不安定化	レジリエンス向上に関するビジネス拡大
	製品・サービスの信頼性向上 p10	品質・安全・環境性能の低下等による社会的信用の失墜	顧客満足度の向上、ビジネス拡大 取引先との信頼関係構築
	地域社会・コミュニティへの貢献 p16 p47	信頼性の低下による事業活動への影響	コミュニティとの信頼関係構築、地域社会との共生による事業基盤の安定化
企業と組織	人材育成と雇用の確保 p45	労働力不足、人材流出	優秀な人材の確保 円滑な事業活動の継続
	労働安全衛生の推進 p46	物的・人的被害による事業への影響 社会的信用の失墜、長時間労働	従業員の健康と安全確保、生産性の向上、モチベーションの向上
	ダイバーシティの推進と人権尊重 p45	多様化するニーズ・価値観に対応できず競争力低下	優秀な人材の確保 多様な価値観による価値創造力向上

フォーカス事業領域の特定と強靭な経営基盤の構築

住環境領域

戸建住宅、集合住宅、その他建築物に対する適切なメンテナンスを実施することで、安心・安全・快適な暮らしを提供。また、建物の長寿命化により資源の効率的利用に貢献。



エネルギー領域

太陽光発電システムの施工販売により再生可能エネルギーの普及拡大を図り、気候変動への対応、資源・エネルギーの効率的利用に貢献。



資源循環領域

産業廃棄物の適正処理、再資源化およびサーマルリサイクルによるエネルギー生成、ならびに廃液処理による水資源の浄化により、資源の効率的利用、清浄な水資源の確保、安心・安全な暮らしに貢献。



価値創造プロセス

お客様への価値提供を通じて
社会課題の解決を図り、
次世代へ快適な環境を
承継し得る持続可能な社会を
実現する

社会が抱える課題

- 気候変動
- 資源・エネルギーの効率的利用
- 安全な水と衛生的な環境
- 激甚化する自然災害

世界の潮流

- 分散型社会への移行
- デジタル化の進展
- パラダイムシフト
(モノからコト、所有からシェア、クローズドからオープン)

インプット

①財務資本 (2025年3月末現在)

- ・純資産：10,170百万円
- ・総資産：36,655百万円
- ▶財務データ➡56ページ～参照

②社会関係資本 (2025年3月末現在)

- ・H S事業：5地区本部、62拠点
- ・E S事業：12拠点
- ・S E事業：2地区本部、14拠点
- ・P V事業：27拠点
- ・新電力事業：1拠点
- ・E R D事業：19拠点

③知的資本

顧客接点の多さから得ることのできる貴重な情報(お客様の声)を活用し、顧客第一主義の観点から創出された独自の製品・サービス群➡10ページ参照

④人的資本 (2025年3月末現在)

連結従業員数：2,054名

【豊富な有資格者】

白蟻防除施工士、一級建築士、宅地建物取引士、建築施工管理技士、電気工事士、電気工事施工管理技士、エネルギー管理士、消費生活アドバイザー 他

⑤自然資本 (2024年度)

- ・エネルギー使用量
非化石 4,280千GJ
- 化石 252千GJ

⑥製造資本 (2025年3月末現在)

- ・物流センター
- ・物流第2センター

「お客様」と「社会」と「企業」の共通価値

多様なパートナーシップ・事業領域の進化

住環境

エネル

地域に
根差した
拠点網

顧客・社会の
ニーズに応える
提案力・
課題解決力

多様な
ノウハウ・
専門知識

競争力の源泉

サニックスグループは、抽出した社会課題について、創業以来積み重ねてきた多様なノウハウと専門知識、地域に根差した拠点網を基礎とし、世の中の流れやお客様との接点の中から生み出した独自の製品・サービス群を社会実装していくことで、課題解決を図ります。また、当社グループとは異なる強み、知見、ノウハウをもつ多様なパートナーとの協働を積極的に進めることで、「お客様」と「社会」と「企業」の共通価値を創造する当社独自のビジネスモデルを、さらに進化・深化させてまいります。



提供する価値 (VALUE)

「快適な住環境を次世代につなぐ」
のが当たり前の社会



「環境負荷の低いエネルギー」が
当たり前の社会



「捨てない」のが当たり前の社会



「次世代へ快適な環境を」